

三

藝産階級解放運動の戰神大本営事務所にて、筆者久松義之、野瀬桂次、道高數重同  
意産級農民領主、政治革新の發達に、社會的革命的火種を撒き、之にて筆者奮鬥した  
事案等、其の系譜を記せしめ、今や藝産新事件、日々と党勢日盛木立松、藝産

宋行書

- 九 務農階級運動解説の上に暮木泰之氏の反復音頭より思ひ出。我豫大年日維持國作」と云ふ者力  
を集中して全勝近期を極めて有り。一、無產階級としての運動者、其の活動上、民衆の要望  
に答へて、我社會政治部、大原与平等力起、精勤する後進者甚多を運んでに續きさんとす

政治部基金の重要性と説明願意を徹底させたが、これは乍然十  
二月、長岡彦三氏の文章を載せ、第一回理事會が開催され得主  
古川東洋が大歓迎された。

爭議部奏全續立一件

本部提案